

地域づくり活動 NPO 事業助成（先導的・先駆的）事業 **実績報告**

団体名	NPO法人 北播磨生活応援団	代表者名	理事長 内橋欣司
事業名	森の学校・森のようちえん「どんぐりっ子の森」		

**事業実施実績**

年 月 日	活 動 内 容
27年 2月	森のようちえんスタッフ会議 森のようちえんチラシ発行に関する打合せ等 森のようちえんに関する事項で、兵庫教育大学と連携協議
27年 3月	森のようちえんスタッフ会議 どんぐりっ子の森つうしん発行（北播磨地域の小学校・角市町の公民館） 森の学校スタッフ会議（侑児・児童の受入れ体制について） どんぐりっこ森のようちえん入園に関する運営方法等
27年 4月	どんぐりっこ森のようちえん開園（園児5名からスタート） どんぐりっこ農園開園（野菜苗に水やりを体験する。）
27年 5月	森のようちえんスタッフ会議 （体験入園に関する事項） （1カ月コースを設定し幼児・保護者に森のようちえんを体験してもらう）
27年 6月	森のようちえん・森の学校スタッフ会議 （森つうしん夏版の発行に関する事項） 野菜の水やりを行う。
27年 7月	森つうしん夏版発行 （北・東播磨小学校・三田・篠山・福崎の小学校に配布） 夏野菜の収穫体験 兵庫教育大学子育てサークルの親子グループが野菜の収穫体験 森の学校・森のようちえんの参加の子ども達が増加傾向
27年 8月	どんぐりっ子の森体験・キャンプの参加者が増加する。 キャンプ時には、子ども・保護者共 100名近く成る。 どんぐりっこ農園は、夏野菜の収穫体験を行う。
27年 9月	森のようちえん・森の学校スタッフ会議 （秋・冬版に関する内容の打ち合わせ）発刊
27年10月	森の活動は、森のようちえんの幼児が中心となる どんぐりっ子の森あそびが始まり、三田・篠山・尼崎で開催。
27年11月	どんぐりっ子の森まつりが開催される。 どんぐりっ子の森あそびで、淡路で開催。 さつまいも掘り開催。 加東市の障害者グループが森あそびを楽しむ。
27年12月	森の集会場では、まきストーブが設置され、森も冬の装いになる。
28年 1月	冬の森は、寒い子ども達は元気で森を駆け回っております。
28年 2月	森のようちえんスタッフ会議 （平成28年度の新園児の取組みについて） （親子の森あそびの対応について）

## 効果と成果

森のようちえんどんぐりっ子の森は、加東市嬉野台の一角の雑木林、7千㎡の場所を整備し、子ども達が自然の中で、群れ遊びが出来る場所を提供しております。どんぐりっ子の森は、すり鉢状の地形で、平地は少なく自然の形状を維持したあそび場です。森の裾野には、小川が流れており、魚取りの体験も出来ます。又、森の樹木を利用した遊具・丸太を活用した構築物も整備してあり、雨天時も森の活動が出来る場所です。森のようちえんの園児は、3才～5歳児を対象にしておりますが、親子の森あそびは、自由に参加出来ます。又、発達障害児の活動も可能ですので、どんぐりっ子の森に遊びに来て下さい。

## 収支決算書

### (収入)

項 目	金額(円)
地域づくり活動NPO事業助成金	500,000
自己資金	499,601
合 計	999,601

### (支出)

区分	項 目	金額(円)	左のうち助成対象金額(円)
直接経費	謝金	354,000	200,000
	印刷費	170,000	50,000
	消耗品費	26,876	20,000
	材料費	253,980	230,000
	小 計	804,856	500,000
間接経費(一般管理費)		194,745	0
合 計		999,601	500,000